

3月蒲郡市議会傍聴記 ④

地方政治 クリエイト 伊藤 秀昭

蒲郡市議会3月定例会は24日に開会し、稲葉正吉市長が予算案の大綱を説明した。

2期目最初の年度を迎える稲葉市長は「将来の蒲郡が夢と希望に満ちた明るく輝く元気な町に」を目標に掲げ、「①堅実な行政運営②産業の振興・働く場の確保③安全で住みやすい魅力ある町づくり」の3つの施策を進めて、子どもが夢を

持てる町、若者が住みたくなる町、高齢者が入りやすい町、12・5%の削減がなされたが、2期目の

マニフェストには目標設定がないとただ

市長は「地方の喫緊の課題として、公

共施設マネージメントが要請され、公

特化する子育て支援

これを受けて、2

会派が代表質問を行

い、10人が一般質問

を行った。

■堅実な行政運

営

20名中13名を擁す

る最大会派蒲郡自由

クラブを代表して鎌

田篤司氏は代表質問

を行った。

その上で「新体育

館の建設については

駅からの距離が近

く、駐車場も十分確

保できる場所を、検

討会議の意見を聞き

決定していく」とし

た。

しかしすでに「競

艇場の駐車場」が独

占められていること

が、市價残高を増やさ

ない条件設定で積

極的に取り組む」と

述べるともに、「身

の丈に合った公共

施設の再編」と「ま

ちの魅力を高める」

の二つの課題に全

庁横断的な体制で

取り組むとした。

た項目もあり残念だ

った。

■税制改正

公明党市議団の松

本昌成氏は2時間の

持ち時間を使って代

表質問した。

松本氏は、201

6年度税制改正の影

響で消費税増税でも

影響を軽減するよう

に努めるべきだと

述べた。

また、新体育館の

建設については競艇

場の駐車場が最適

な場所であること

を指摘した。

また、新体育館の

建設については競艇

場の駐車場が最適

また、地方公会計

と公共施設等総合

管理計画の議論は、

長年会計事務に携

わり、何度も公会計

改革を訴えてきた

松本氏の真骨頂の

質問で、内容があっ

た。

また、新体育館の

建設については競艇

場の駐車場が最適

な場所であること

を指摘した。

また、新体育館の

建設については競艇

場の駐車場が最適

な場所であること

を指摘した。

また、新体育館の

建設については競艇

育

尾崎広道氏(自由

クラブ)は病児・病

後児保育について質

問した。

市民福祉部長は病

児保育、病後児保

育のの違い、利用料の違

いなどをポイントに

丁寧の説明してい

た。

尾崎氏は幅の広

い子育て支援事業

を効果的な周知事

業で徹底するよう

に求めたが、自らの

子育て経験からの

提案だけに説得力

があった。

■企業用地確保

大場康義氏(自由

クラブ)はこの10年

間でも多くの企業が撤

去した。

大場氏は企業誘致

はタイミングが重要

であり、スピーディ

な取り組みも要請

した。

退や廃業した事実か

ら、柏原地区の企業

用地開発計画につい

て地元説明など、取

り組み状況を聞いて

た。

特に、県企業庁が

採算性の確保が難し

いと判断したことか

ら、市の単独事業と

なったことについ

て、収益事業でなく

企業進出が最優先で

取り組むべきであ

り、経費(人件費等)

を抑えて臨むべきで

ないかと問題提起し

た。

大場氏は企業誘致

はタイミングが重要

であり、スピーディ

な取り組みも要請

した。

大場氏は企業誘致

はタイミングが重要

であり、スピーディ

な取り組みも要請

した。

大場氏は企業誘致